



フッキソウ [富貴草]

常緑 / 多年草 / 地被類等 / 木本植物 / 在来種



科名 ツゲ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い
草本扱い (保証の観点より)

4月頃白い花をつけた後、新葉を伸ばす。一面が爽やかな淡緑に映え美しい。樹高が低くグラウンドカバーとして利用されるため、多年草と同等に扱われることが多い。山野に自生するツゲ科の常緑低木。寒さ暑さに強く、耐陰性があり土質を選ばないことから配植しやすい。



緑葉



花



斑入葉



実

Memo

日本原産のグラウンドカバープランツ。漢字では「富貴草」と書き、縁起が良いとされる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実													■
紅 葉													
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定						■ (新芽の展開後)							

好みの環境					
日 当 り	陽	○	○	○	陰
土 壌	乾		○	○	湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強	○			弱
潮 風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○				

ポイント

湿り気のある半日陰地が適地。樹木の下や暗くなりがちの日陰地のグラウンドカバーに最適。覆われると、暗くなりがちスペースが明るくなる。一株一株は小さいので、群植させるとよい。

剪定

地下茎を伸ばし繁殖し、葉は枝先に束生するようにつく。手間は特にかからないが、低く抑えるには新芽の展開後に剪定して樹高を揃えるとよい。

病虫害

病虫害は少ない。